

## ペットの「同行避難」をご存知ですか？

同行避難とは…

【災害発生時に飼い主がペットと一緒に安全な場所へ避難すること】ですが、鳴き声やニオイ、動物のアレルギー等様々な理由で人とペットは離れたスペースで過ごすことが多いため、連れて行っても【同じ空間で一緒に過ごせるわけではない】のです。

住んでいる地域の自治会、避難場所の方針によって違いがあり、どんな風にペットの受け入れをしてくれるかは各場所ごとの判断があるため、自分の住む地区での確認が必要です。平時から自治会に加入して、先に相談しておきましょう！

キャリーケースに入ることをペットたちに慣れさせたり、しつけをしっかりと行っておくこと、持ち物を揃えておくこと。シニア、持病、温度管理が難しい等、目を離せないペットの場合は車中泊やどんな避難の選択肢があるか考えておく。

今できることを見直し、備えておきましょう！



- ★避難場所→台風、洪水、津波などから命を守るために緊急で避難する場所
- ★避難所→災害で、自宅を過ごすことが困難になった人の一時的な生活場所

## 「自宅避難」ができる準備をしましょう！

家の倒壊、浸水、近所の土砂崩れ等の危険性がない場合は人にもペットにとっても、自宅が一番ストレスの少ない避難場所として過ごすことが出来ます。また、下記も考慮してみてください！



★避難所リスク→プライバシーの問題や感染症リスク、睡眠不足やストレスによる生活リズムの乱れ等が懸念される。  
★自宅避難の場合の支援→近くの避難所で、【避難者カード】を記入して登録すると配給がある場合の物資を家族の代表者が受け取ることができたり、医療支援を受けることが出来ます。  
※自宅避難では、近隣の助け合いや人付き合いが薄くなりやすいため、自ら災害や近隣の情報収集をすることなど自発的な行動が大切になります。

自宅避難が出来る環境づくりをしておくために！  
自宅キャンプとしてペットと楽しみながら練習をしてみたり人もペットもできる限りの備蓄と、家具の固定などを見直し、【自守】ができる対策・備えをしておきましょう！

## 同行避難できない場合

大型の動物等（闘犬などを含む）や危険な動物等、専用の飼育設備が必要なペットについては、避難所での受け入れは困難になってしまうため、親戚や知人、ペットホテルや動物病院等に相談し【一時預かり先】をいくつか準備しておきましょう！！  
ペットとみんなを守るための【飼い主が果たす責任】です！



みんなで守る！  
**ペット防災**  
愛川町

人用も、ペット用も  
多めの備蓄と  
「使ったら買い足す」  
常に  
**ローリングストック**  
人と一緒に犬・猫ちゃんたちも  
食べられるお肉の水煮のレトルト  
や、  
お魚の水煮缶は特に！骨や皮も  
食べられてビタミン、カルシウム  
コラーゲン等の栄養価が高く摂り  
やすいためオススメです！

## 備蓄品

| 人                                           | ペット                                                                    |
|---------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|
| 非常用トイレ<br>(1日5回×人数×最低7日)                    | ペットシート・猫砂<br>(最低1ヶ月分ストック)                                              |
| 飲料水<br>(1日3L/人数×7日分)                        | 飲料水<br>(7日分)                                                           |
| 非常食<br>(家族の人数×最低7日分)                        | ペットのご飯<br>(最低1ヶ月分ストックする)                                               |
| 充電器・モバイルバッテリー<br>(7日充電しておく)<br>(ソーラー式がおすすめ) | 食べ慣れたおやつ<br>(ごはんを食べない場合にかけられるもの)                                       |
| カセットコンロ・ポンプ<br>鍋や調理器具                       | うんち袋・お掃除グッズ<br>(最低1ヶ月分ストック)                                            |
| ランタン・ライト・ヘッドライト<br>(各部屋1つずつ)                | キャリーケース<br>(移動に必須)                                                     |
| 毛布・タオルケット・寝袋<br>防寒具                         | 毛布やタオル<br>(暖を取る・匂いで安心できる)                                              |
| 割り箸・紙皿・紙コップ<br>・使い捨て手袋                      | ご飯やお水の<br>割れないお皿                                                       |
| ゴミ袋(非常用トイレには毎回使う。大量に準備)                     | ウェットティッシュ<br>(いろいろな使え)                                                 |
| 生理用品・オムツ                                    | 首輪やリードの予備<br>(迷子札を作り装着しておく)                                            |
| 医薬品(持病やアレルギー薬)<br>医療グッズ(消毒液・包帯・体温計)         | お薬、療法食<br>(不足・期限切れがないようにローリングストック)                                     |
| 生活用水(1人1日20L目安)                             | 折りたたみゲージ<br>(避難生活の際があると良い)                                             |
| マスク・ウェットティッシュ<br>・トイレペーパー                   | ペットと飼い主の情報をまとめた紙<br>や写真を用意しておく<br>(スマホが使えない・印刷できない<br>状況では「紙面」での用意が重要) |
| 着替え・上着<br>(下着・靴きき替え・靴)                      | ブラシ・濡い濡さないシャンプー<br>(衛生状態を保つ努力を)                                        |

## 持ち出し袋

- ・携帯トイレ ・飲料水 ・非常食(人とペット用)
- ・持病の薬(人とペット用。投薬に必要な物も！) ・軍手
- ・防寒具、アルミブランケット ・着替え ・ラジオ
- ・ヘッドライト、ランタン、懐中電灯 ・スリッパ、靴
- ・貴重品 ・ゴミ袋(簡易トイレ用にも) ・ガムテープ
- ・ロウソク&ライター ・救急セット ・その他必要なもの

## 家族みんなで確認・共有 「避難行動の計画」

- ★避難場所・避難方法
- ★連絡がつかなくなった場合の集合場所
- ★役割分担→ペットを連れ出したり主に管理をする人、持ち出し品の分担
- ★避難ルートの確認→起きる災害の種類によって、建物の倒壊の恐れや土砂崩れ等、危ない道を選んだり、入れ違いになるのを防ぎます。
- ★安否確認の方法→家族で連絡をする人を決めたり、家族みんなが使いやすい方法音声で残す【災害用伝言ダイヤル171】文字で残す【災害用伝言板(web171)]を確認しておく。



## 平常時の今のうちに！ やっておこうリスト

- ★ペットの迷子札や写真付き防災手帳を作っておく、写真は数枚印刷しておく
- ★定期的なワクチン接種やノミ・ダニ対策
- ★日頃から衛生状態を良く保つ
- ★キャリーに慣れさせておく
- ★待てること、無駄吠え、トイレ等しつけをしっかりと行っておく
- ★自治会への加入の検討→緊急時には特に、情報交換をしたり【共助】【みんなで協力し助け合う】ことで救われたり、自分が誰かの命を救うことができるかもしれない…！！大切なコミュニティの場です。



## 企画・編集 わんness

はじめまして！  
「一頭でも多くの命を守るためにできること」「犬と人の共栄」を考えて設立したボランティア団体、わんnessです！  
迷子ペットの捜索ポスターの作成や掲示のお手伝いをしたり、犬と人と一緒に健康に幸せに暮らせるためのご飯やマッサージなどの情報発信・サポートをしていきます！  
今回の愛川町ふるさとまつりでは、【ペット防災】に関する情報を発信することで、人間の家族も大事な小さな家族もみんな守れることを願い、出店させていただきました！  
ペットちゃんたちを愛する皆さま、愛川町民の皆さまの益々の繁栄・幸せを願いながら活動して参ります！



↑Instagram  
@waniness



## 愛川町からの防災情報

愛川町洪水・土砂ハザードマップ情報面 参照

●**防災行政無線** (音声自動応答サービス)  
防災行政無線の放送と同じ内容が電話で確認できます。☎0120-530-310

●**あいかわ防災情報メール** (防災情報)  
愛川町ではメールにより、防災情報などをお知らせします。下記リンクの「愛川町メール配信サービス」から登録できます。  
<http://www.ikkr.jp/aikawa/>



●**愛川町ホームページ**  
<https://www.town.aikawa.kanagawa.jp/>



●**愛川町公式ツイッター**  
<https://twitter.com/AikawaTown>



●**愛川町LINE 公式アカウント**  
アカウント名: 愛川町  
LINE ID : @aikawatown

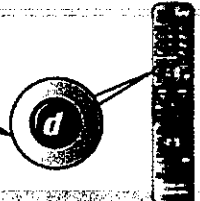


●**緊急速報「エリアメール」・緊急速報メール**  
避難に関する情報等、生命に関わる緊急性の高い情報を、一定のエリアに存在する携帯電話・スマートフォンに一斉配信します。

●**エフエムさがみ(FM HOT839)・J:COM**  
ラジオやケーブルテレビも緊急放送に切り替わり、情報が放送されます。

●**t v k(テレビ神奈川) データ放送**  
①テレビで地デジ3ch (テレビ神奈川)を選局  
②リモコンのd(データ) ボタンを押す

操作が簡単!



## その他機関の防災情報

検索したい名称を入力

●**国土交通省 川の防災情報**  
<https://www.river.go.jp/index>



●**神奈川県災害情報ポータル**  
<https://www.bousai.pref.kanagawa.jp/>



●**神奈川県雨量水位情報**  
[https://www.pref.kanagawa.jp/sys/suibou/web\\_general/suibou\\_joho/](https://www.pref.kanagawa.jp/sys/suibou/web_general/suibou_joho/)  
河川カメラ・雨量・水位情報を確認できます。



●**神奈川県土砂災害警戒情報システム**  
<https://dosyasaigai.pref.kanagawa.jp/php/map.php?mapmode=kuiki>



●**気象庁キキクル(愛川町)**  
[https://www.jma.go.jp/bosai/#area\\_type=class20s&area\\_code=1440100&pattern=rain\\_level](https://www.jma.go.jp/bosai/#area_type=class20s&area_code=1440100&pattern=rain_level)

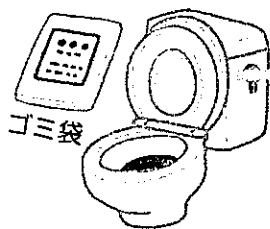


●**国土交通省重ねるハザードマップ**  
<https://disaportal.gsi.go.jp/index.html>



## 簡易トイレの作り方

※水道の復旧が確認できるまで、レバーを動かさないようテープで止めたり・流すボタンを押さない工夫を!



※便器の中に溜まっている【封水】は臭いや虫が上がってくるのを防ぐ役割をする

①便座を上げて、便器の上から1枚目のゴミ袋をかぶせる



②便座をおろし、便座の上から2枚目の袋をかける



③袋の中に、凝固剤や猫砂、ペットシートや新聞紙を入れて使用する

☆同じ手順で、ダンボール箱やバケツでも使用出来ます!  
☆可燃ゴミとして処分できるよう、袋は固く縛って下さい。

## ペット防災手帳

### ☆ペットの基本情報

●ペットの名前 ●種類 (犬、猫、鳥、ウサギなど) ●性別  
●品種 (毛色、大きさ、見た目の特徴) ●生年月日 ●体重  
●ワクチン接種歴 ●登録番号 ●マイクロチップ番号  
●健康状態 (持病やアレルギー)  
●服用している薬 ●性格 ●食べているもの

### ☆飼い主の情報

●名前 ●連絡先 ●第2、第3連絡先

### ☆かかりつけの動物病院

●病院名 ●所在地 ●電話番号

### ☆写真を複数枚用意しておく (持つ・キャリアに貼る・掲示用)

●顔・全身がそれぞれ確認しやすいもの  
●飼い主さんも一緒に写っているもの

△もしもはぐれてしまった時や離れて過ごすことがある場合  
携帯電話で写真を見せたり、情報をシェアすること出来ない  
可能性を考え、できる限りの情報と写真も用意しておきましょう☆